

採 択 理 由 書

教科名	生活
-----	----

発行者 番 号	発行者 略 称	教 科 書 の 記号・番号	教 科 書 名
6 1	啓林館	生活 1 1 3 生活 1 1 4	わくわく せいかつ上 わくわく せいかつ下

(採択理由)

【内容】

3つの領域の内容が、児童の発達段階や特性に沿ってバランスよく配列されており充実している。

生活科の学びのプロセスを考慮し、単元導入「わくわく」、主な活動「いきいき」、ふり回り「ぐんぐん」の3段階で構成され、低学年の学びの基礎や探究的な学び方が身に付くように構成されている。活動の流れが明確であり多様な児童にも分かりやすい。

見つける、比べる、例える、試す、見通す、工夫するなどの多様な学習活動の例を写真・表現物・イラスト・児童の台詞などで示してあるので、児童の気づきを促したり、活動を適切に支援したりすることができる。また、自分の考えを広げたり深めたりすることにつながる。

下の巻末の「ステップブック」は、領域ごとに2年間の学習をふり返ることができ、学習を通して学びを主体的に確かめることができる。また、児童にとっては、自己評価の視点が明確になり、指導者にとっては、指導や評価に役立つ。さらに、学習したことを次年度以降の学習や児童の生活へ生かそうとする態度が育ち、新学習指導要領で目指す資質・能力の3つの柱の一つである「学びに向かう力、人間性等」を意識した内容になっている。

紙面右下に、「めくり言葉」が書かれており、児童の思いや願いが次の活動につながったり、気づきがくり返し深まったりして主体的な学びが期待できる。

児童の気づきを共有化、可視化するための板書・付箋・ICTを活用する学習活動を豊富に例示してあるので、経験が浅い先生でも安心して指導することができる。

【形式】

使用されている写真の児童の表情が良く、「学びたい」という思いをもって教科書を活用することができる。また、イラストは一般的な雰囲気、誰にでも受け入れやすい。さらに、わくわく、いきいき、ぐんぐんの3段階構成で単元の流れが示されているが、ページ毎に色分けされており、視覚的に訴える工夫がされている。

以上のように、内容、わかりやすさ、単元構成や主体的に学習活動をすすめられるように配慮されていることなどから、児童の実態に即し適している。